

自民党公認

岡田 ゆういちろう

おか

だ



責任・実行・実現

皆さんの理想を
台東区で叶えます。

公式サイトは
こちらから



頒布責任者：岡田 勇一郎 〒110-0014 東京都台東区北上野2-11-5 / 印刷者：株式会社スペースワン 〒110-0005 東京都台東区上野1-20-1-5F

ぜひあなたの貴重な一票を
岡田ゆういちろう
に、お願いいたします。

プロフィール

岡田勇一郎(おかだゆういちろう) 44歳

昭和53年(1978年)8月生まれ

台東区北上野(旧下谷山伏町)出身

家族:妻・長男(7歳)・次男(3歳)・母(西三筋町出身)

趣味:水泳・スキー・キャンプ・寺社巡り(御朱印)

台東区議会議員(会派:自由民主党)

台東区議会自由民主党 政調会長

台東区議会産業建設委員会 副委員長

自由民主党台東総支部 青年部長

子どもの事故予防地方議員連盟 地域対策委員会委員長

略歴

台東区立坂本保育園

台東区立清島幼稚園

台東区立上野小学校(第1期生として卒業、旧清島小学校所属)

台東区立忍岡中学校(水泳部在籍・副部長、応援団在籍・副団長、放送委員長)

中央大学高等学校(第41代生徒会長・高3、文化祭実行委員長・高2)

中央大学法学部政治学科(地域活性NPO研究の廣岡ゼミ在籍)

株式会社オーテクノコーポレーション起業

(大学在学中に台東区で起業。現在、介護・医療・教育に関する事業を行い、東京リハビリセンター他を運営する。)

株式会社岡田塗装所 取締役社長就任

(祖父が台東区入谷で昭和10年に創業。父が他界し事業承継)

台東区議会議員

(最下位当選。次点と4票差という僅差で当選させていただきました)

携わっている地域活動・業界活動など

- 公益財団法人 日本ボーイスカウト東京連盟台東第2団 団委員長(小学1年生～富士スカウト章受章・ボーイ隊長、ベンチャー隊長、ローパー隊長歴任)
- 公益社団法人 東京青年会議所台東区委員会 第44代台東区委員長(平成30年)
- 日本青年会議所 議員部会 監事(令和3年～)
- 日本青年会議所 介護福祉部会 副部会長(令和3年～令和4年)
- 山伏町会・北上野二丁目町会文化部副部長(令和3年～) 青年部長(平成20年～令和元年)
- 東京消防庁上野消防団第4分団 班長(平成19年～)
- 小野照崎神社氏子青年会
- 第30回桜橋わんぱくトライアスロン 大会長
- 東京商工会議所台東支部青年部 幹事(平成30年)
- 青少年育成入谷地区委員・北上野二丁目町会青少年部長(平成30年～)
- 日本工業塗装協同組合連合会 常任理事
- 東京工業塗装協同組合 専務理事・青年部会長
- 東京白門ライオンズクラブ
- 中央大学南甲倶楽部
- 中央大学高等学校白灯会 幹事長
- 台東区景観審議会 委員(令和3年～)
- 台東区土地開発公社評議員会 会長(令和3年～)

岡田ゆういちろう事務所

〒110-0014 台東区北上野2-11-5

TEL 03-5830-6238

FAX 03-5830-6239

☎ <https://okada-yuichiro.net/>

✉ y.okada.0811@gmail.com

岡田ゆういちろう

検索

台東区議会議員選挙投票日

投票日:4月23日(日)

(期日前投票もご活用ください)

岡田ゆういちろうは 大好きな台東区の 未来のために 挑戦し続けます!



江戸まち台東区を再び『東京一』の街へ。
責任世代として区民の皆様の声を
区政に届け、しっかりと改善に努めます。



『東京一』へ

教育・子育て
支援の充実を

子どもは地域の宝です。

小学生と保育園児の子どもを育てる父親として、自らが経験したことや皆様からの声をもとに、出産から子育てに至るまでの様々な課題や不便さを1つずつ解決していきます。

私はいわゆる小学校1年生の壁という、保育園に通わせていた共働きのお父さんお母さんが子どもが小学校1年生になることで時短勤務がなくなり、公営の学童保育に入ればどちらかが仕事をやめなければならない状況を何とか打開したい。

学校や家庭の他に地域や子どもの居場所・学習の場作りの充実、年齢に応じた子どもへの機会の提供など、様々な視点で子どもたちへの教育環境や保育環境について考え、皆さんと共にすべての地域の子どもたちが心豊かな生活を過ごせる、『東京一』の教育・子育て環境の充実した地域を目指します。

『東京一』へ

防災
防犯力を

安心安全は地域の要です。

私が体験し学んだことは、自然の驚異の前では無力であるということです。

これまで以上に地域での災害時を想定した実践的な訓練の実施や災害時のスムーズな救援システム構築、私が提案し導入されたドローンなど最新機器を活用した災害時の対応、ハザードマップなどの災害時に有用な情報をより身近なものにするための啓発、台東区が制作した「台東区防災マップ」アプリの活用や使用法の浸透、地域防犯パトロールの強化など、地域の皆さんが安心・安全に過ごせる『東京一』の街づくりを目指します。

『東京一』へ

経済の
活性化で

経済の元気は地域の底力です。

経営者としてさまざまな企業の置かれた現状をいち早く把握し、時代に即した必要な政策を区政に届け、実行していきます。コロナで疲弊した経済を立て直すべく全力を尽くします。

台東区はご存知の通り100年企業が多くあります。私の会社もご多分に漏れず3代目になるまでに様々な事業承継における問題がありました。歴史と伝統ある優良企業をしっかりと残していく為にも事業承継におけるサポートの充実はもちろん、これからも100年企業が増えるよう、IoTの活用支援などを行なっていきます。

そして、働き手も事業主もいきいきと活躍出来る誇りの醸成により、事業主と働き手がともに歩み続け、一層発展していく『東京一』の経済地域を目指します。

『東京一』へ

共生社会の
実現で

全ての人が共生出来る社会は地域の根幹です。

福祉・介護が一番大切なのは、その方がどのように人生を過ごし、最期の時を迎えるのか、しっかりと未来を見据え生きがいを見つけ、そのサポートを社会でしていくことです。

健康的に生活できるQOL(quality of life)の向上をより一層推進し、健康寿命の維持・延伸を中心に施策を作り上げ、介護や福祉、医療のシステムの高度化を図り、区民の皆さんが健康でいきいきとした生活を送れる『東京一』の共生社会を目指します。

『東京一』へ

まちの
活性化で

まちづくりは地域の誇りです。

社会背景から見出した地域の課題や問題点を仕組みづくりを行うことで一つ一つしっかりと解決に導いていくという手法があります。

地域での課題や問題点は地域の方々の意見を傾聴し、しっかりとエビデンス(根拠)を基に1つずつ解決していきけるシステム構築をしていきます。その上で、地域の方々が協同し、旧来からの互助の文化を現代にアレンジすることや、新しいコミュニティの形成など一人ひとりがいきいきと協和した社会を基礎としての「まちづくり」を推進することで、文化醸成と共にまちの活性化を目指します。

そして、地域の魅力的な文化やコミュニティなど、様々な有形無形の資源を最大限に利活用できる『東京一』の「まち」を創ります。

私たちも岡田勇一郎さんを応援しています!

岡田ゆういちろう区議は、新しい発想と実行力で、地域のために全力投球!

地元「入谷地区」では、長い間の懸案が、大きく前進することができました。「入谷地区センター・入谷区民館」の完成、また、旧坂本小学校の跡地は、広場として、防災対策と共に、コミュニティの場として、この4月から活用が開始されました。

区民のため、引き続き一層の活躍を期待しています。

前台東区長 服部征夫



岡田勇一郎さんは一期生ながら自民党台東区議員団の政調会長を務める、若手のホープです。介護福祉分野での仕事の経験はもとより、長年のボーイスカウト、青年会議所活動等で得た人脈を生かし、地域の課題に真剣に取り組む姿勢はとても頼もしく感じます。台東区発展のためには、岡田さんの若き情熱と行動力は必要です。

衆議院議員 辻清人

同世代の大切な仲間である「岡田ゆういちろう」さんは、台東区議会自民党で一期生にも関わらず、政務調査会長に抜擢され、即戦力として活躍されています。現役子育て世代としての目線、時には自身で介護施設を運営されている福祉の目線で提言する力は、台東区の更なる発展の為にこれからも不可欠な存在です。私も大切な同志を全力で応援します。

東京都議会議員 鈴木純

